



儲かる会社は救われる

公認会計士 三尾 隆志 <http://www.micoci.com/>

順調に事業を進めていても、突然不幸に見舞われることがあります。今回ご紹介する再生事例は、先代から数十年間金属リサイクル事業を行っていた中小企業が、外注先との間で行った融通手形の発行が原因で連鎖倒産となり、再度復活するまでのお話です。

もともと先代の社長の時代に、会社は数多くの不動産を保有するに至ったものの、それが却って災いし、バブル期に不動産を担保とした巨額の借金を負ってしまいました。もともとこの会社の本業は金属の屑を現金払いで回収し、精錬のうえに掛売りする事業ですが、不動産投資に傾注しすぎた結果、好調な本業のキャッシュフローの殆どが、投資資金の返済に回ってしまっていたのです。そのような状況の中で、精錬を委託していた外注先との間で資金繰りのために融通していた外注先振出しの手形が不渡りとなり、その手形を割引いていた会社は買い戻すことができず、結果的に自社振り出しの手形も不渡りとなってしまったのです。

リサイクル事業の全国規模は多くて百億円程度であり、この会社の市場占有率は20〜30%もあり2番手に着けていました。ただ、扱う商品である金属の相場が倒産当時はかなり低い状態で、利益率も芳しくなかったことも倒産の一因ではあったのですが、事業としての安定感はありません。

手形の不渡りの後、会社の取るべき選択は限られていたのですが、とりあえず破産コースは取りませんでした。会社及び経営者個人所有の不動産のすべては、金融機関からの借入の担保に供されており、破産したところで会社と経営者に何も残らないことは同じであるという判断から、会社の自然消滅を選択したのです。

幸いなことに、従来の商圏は会社が多量に出したとしても無傷で残っており、仕入先も原則現金仕入れであったため、金属屑の買付資金の確保さえできれば、従来どおりのビジネスを継続することは可能でした。販売先である大手企業にとっては、品質の高い製品を納入してくれば、どこの会社でもよいという業

界であったため、この会社は従業員の中心から新たな社長を指名し、従来の商圏を存続させるために新会社を立ち上げたのです。ただ、問題は従業員に対する退職金と、新会社の運転資金の調達の見途が立たないことでした。

全社員二十数名を集めて、今後の新会社への参加を打診したところ、退職金を出せない会社とは縁を切りたいという者が三分の一程度出てしまいました。しかし、辞めていった人達は、ある意味会社にとら下がっていただけであり、会社の危機を機会に抜け落ちただけのようでした。結果的には意識の高い人達だけで、再建のスタートを切ることができ、幸運であったと思われれます。一方、運転資金の調達問題は、この会社が儲けられるか否かの見極めにかかっています。この点、この会社の市場がなくなる訳ではなく、社員数の減少による固定費減少に伴い、損益分岐点が大幅に引き下げられたことにより、短期融資を申し出る人が現れ、徐々に元の会社の売上規模まで復活することができたのです。

事業資金の調達を信用保証でサポートします！

お気軽にご相談ください！

平成20年3月31日までの期間限定！

神奈川中小企業制度融資
原油・原材料等高騰対策融資

原油・原材料等高騰の影響を受ける中小企業の皆さまをサポートする、**低利・固定金利(2.2%以内)**の商品です。

小規模事業者のお客さま向け
神奈川中小企業制度融資
無担保クイック保証融資

●無担保 ●固定金利(2.3%以内)
スピーディな審査で、急な資金需要にお応えします！

商品の詳しい内容などは下記にお問い合わせください。※各商品にはご利用条件があります。また、審査の結果、ご希望に添えない場合がありますので予めご了承ください。

ICG 神奈川信用保証協会 横浜保証審査センター TEL 045-681-7178 <http://www.cgc-kanagawa.or.jp>